マルク・マルケス選手が MotoGP ワールドタイトルを獲得。ドゥカティは史上初のライダーズタイトル5連覇を達成

- マルク・マルケス選手がワールドチャンピオンに輝き、ドゥカティは現代 MotoGP 史上初となるライダーズタイトル 5 連覇を達成
- マルケス選手の偉業は、卓越したチャンピオンの才能と、限界を乗り越え続けるドゥカティの技術力と組織力の結晶
- ドゥカティ CEO クラウディオ・ドメニカーリ：「マルケス選手のワールドチャンピオン獲得により、ドゥカティは 5 年連続となる MotoGP ライダーズタイトルを手にしました。この結果は、技術的卓越性、科学的アプローチ、情熱、そして社員一人ひとりの粘り強さによって支えられるドゥカティ・システムの強さを証明するものです。」

2026 年 11 月 22 日 | ポルティマオ（ポルトガル）／ボルゴ・パニガーレ（イタリア・ボローニャ）
5 年連続の MotoGP ライダーズタイトル。3 人の異なるチャンピオン。そして、ひとつのメーカー。それがドゥカティです。

創業 100 周年を迎える記念すべき年、ボルゴ・パニガーレのメーカーであるドゥカティは、ドゥカティ・レノボ・チームのデスモセディチ GP を駆るマルク・マルケス選手の活躍により、MotoGP ライダーズタイトルを獲得しました。

この勝利は、MotoGP の歴史に新たな 1 ページを刻む歴史的快挙です。

マルケス選手の 2026 年シーズンは、2025 年インドネシア GP で負った負傷の影響を受けた状態で幕を開けました。この負傷はシーズン前半のパフォーマンスに大きな影響を及ぼし、さらにル・マンで行われたスプリントレースでのクラッシュを受けて手術を実施しました。その結果、フランス GP およびカタルーニャ GP を欠場し、シーズン中に 2 戦を欠場することとなりました。

ムジェロで復帰した時点で、ランキング首位との差は 102 ポイント。この時点ではタイトル獲得は極めて困難に思われました。しかし、依然として万全ではない身体の状態にもかかわらず、マルケス選手は驚異的な追い上げを見せます。

全 21 戦中 7 勝、さらにスプリントレースでは 10 勝を記録。シーズン後半に圧倒的な強さを発揮し、最

終的にランキング首位へと上り詰めました。史上に残るこの大逆転劇は、マルケス選手の並外れた才能とドゥカティの卓越性が融合した結果です。結束されたチーム、世界最高峰のエンジニアリング、そして長年にわたる研究開発とレースでの成功により磨き上げられたデスモセディチ GP。その総合力が、この偉業を可能にしました。ポルトガル・アルガルベサーキットでタイトルを決定したマルケス選手は、自身 10 度目、最高峰クラスでは 8 度目となる世界王座を獲得。現代 MotoGP 時代において最も成功したライダーとして、その名をさらに歴史に刻みました。

マルク・マルケス選手のタイトル獲得により、ドゥカティは 2022 年のフランチェスコ・バニャイア選手、2023 年の同選手による連覇、2024 年のホルヘ・マルティン選手、そして 2025 年のマルケス選手に続き、5 年連続で MotoGP ライダーズタイトルを獲得しました。MotoGP 時代において、5 シーズン連続で世界の頂点に立ち続けるという歴史的な偉業を達成したことになります。この結果は、技術的卓越性、科学的アプローチ、そしてチームを支える人々の才能が一体となったドゥカティの総合力を示すものです。異なるチャンピオンたちが最高レベルのパフォーマンスを発揮できる環境を構築するとともに、ドゥカティは最高峰クラスにおけるベンチマークとしての地位を、年を重ねるごとに確固たるものにしてきました。2026 年のライダーズ世界タイトルは、2007 年にケーシー・ストーナー選手とともに獲得した初の MotoGP 世界タイトルに続く 6 度目のライダーズ世界選手権タイトルとなり、ドゥカティの歴史に新たな 1 ページを刻みました。

クラウディオ・ドメニカーリ（ドゥカティ CEO）コメント

「本日、私たちはマルクとともに 2 つの歴史的な記録を祝うことができました。マルクにとっては MotoGP ライダーズ世界選手権 8 度目のタイトル獲得、そしてドゥカティにとっては 5 年連続となるライダーズタイトル獲得です。

2025 年の負傷の影響を抱えながらシーズンをスタートし、最高のコンディションを取り戻すために努力を続けていた彼にとって、シーズン序盤の状況から、選手権首位との 100 ポイント以上の差を逆転してタイトルを獲得するという結末を想像することは容易ではありませんでした。しかしマルクはあらゆる予想を覆し、改めて並外れた精神力と冷静な判断力を示してくれました。

不可能と思われる状況を乗り越える力こそが、チャンピオンと、一つの時代を築く伝説的なアスリートを分けるものであり、マルクは間違いなくその一人です。MotoGP 世界選手権 8 度目のタイトル獲得を心から祝福するとともに、彼の輝かしいキャリアにおける極めて重要な 1 ページをドゥカティとともに刻むことができたことを、誇りに思います。

2022 年、ペッコ（フランチェスコ・バニャイア選手）が初めて世界王者に輝いた際、次の目標は何かと問われました。そのとき私は、『5 年間勝ち続けることが夢だ』と答えました。そして今日、その夢は現実となりました。

5 年連続のタイトル獲得は、長い年月をかけて築き上げ、発展させてきたドゥカティのシステムの強さを何よりも雄弁に物語っています。それは、Desmosedici GP の卓越した性能、ドゥカティのスタッフが持つ専門性、そしてボルゴ・パニガーレに深く根付く仕事への姿勢によって支えられています。この基盤こそが、レースの世界だけでなく市販車開発においても『Ducati Era』を築き上げる原動力となりました。

マルク、ジジ、ドゥカティおよびドゥカティ・コルセのすべてのメンバー、パートナー企業、スポンサーの皆様、そして世界中のドゥカティスティに心から感謝します。この素晴らしい成功の軌跡を可能にしたすべての人々への誇りは、言葉だけでは表現しきれません。

創業 100 周年を迎えるドゥカティにとって、今まさに歴史上最も特別な瞬間を迎えています。」

5 年連続のライダーズタイトルは、単なる個々の勝利の積み重ねではありません。それは、長期にわたって勝ち続けることのできるシステムの証明です。ドゥカティにとってレースは単なる競技ではなく、新たなアイデアを生み出し、技術を検証し、革新的なソリューションを開発する実験室でもあります。そしてそこで培われた知見は、市販車開発へと還元されます。

レースと市販車開発の絶え間ない相互作用こそが、ドゥカティ、そしてモーターサイクル業界全体の進化を支えています。こうした成果はボルゴ・パニガーレを拠点とするドゥカティ全社員の努力によって実現しています。市販車を設計・開発するエンジニアと、世界中のサーキットで限界に挑むレーシングチーム。その知見が一体となり、100 年の歴史の中で培われたノウハウを礎として、最先端の工学、製造技術、そして革新への飽くなき探求を実現しています。

ドゥカティは世界の二輪業界をリードする「メイド・イン・イタリー」を代表するブランドとして、その存在感を確立しています。100 周年を迎えた今年、この勝利は特別な意味を持ちます。100 年の歴史を背負いながらも、前へ進む情熱と挑戦心は変わりません。なぜなら、歴史を祝う最良の方法は、その歴史を書き続けることだからです。

MotoGP ライダーズタイトル獲得一覧（計 6 回、うち 5 回連続）

- 2007 年：ケーシー・ストーナー選手（Ducati Marlboro Team）
- 2022 年：フランチェスコ・バニャイア選手（Ducati Lenovo Team）
- 2023 年：フランチェスコ・バニャイア選手（Ducati Lenovo Team）
- 2024 年：ホルヘ・マルティン選手（Pramac Racing Team）
- 2025 年：マルク・マルケス選手 （Ducati Lenovo Team）
- 2026 年：マルク・マルケス選手 （Ducati Lenovo Team）

2026 シーズンハイライト

- 2026 年、マルク・マルケス選手がハンガリーGP で優勝したことで、Ducati Lenovo Team は MotoGP 通算 100 勝という歴史的なマイルストーンを達成しました。
- グランプリでは計 9 勝を記録し、そのうちマルク・マルケス選手が 7 勝、アレックス・マルケス選手とファビオ・ディ・ジャンアントニオ選手がそれぞれ 1 勝を挙げました。
- スプリントレースでは計 12 勝を記録し、マルク・マルケス選手が 10 勝、フランチェスコ・バニャイア選手とアレックス・マルケス選手がそれぞれ 1 勝を記録しました。
- ドゥカティ勢はシーズンを通じて合計 51 回の表彰台を獲得し、その内訳はグランプリで 19 回、スプリントレースで 32 回となりました。

「ドゥカティ時代」を象徴する記録

- ドゥカティは 2022 年から 2026 年まで 5 年連続で MotoGP ライダーズタイトルを獲得し、このカテゴリーにおける最長連覇記録を樹立しました。
- さらに 2020 年から 2025 年まで 6 年連続でコンストラクターズタイトルを獲得し、こちらも MotoGP 史上最長の連続タイトル獲得記録となっています。
- 2021 年アラゴン GP から 2025 年バレンシア GP までの期間には、MotoGP で 88 戦連続表彰台という前例のない記録を達成しました。
- 2024 年にはシーズンを通じて 53 回の表彰台を獲得し、単一シーズンにおける最多表彰台記録を打ち立てました。
- 同じく 2024 年には全 20 戦中 19 勝を挙げ、MotoGP 史上でも屈指の支配的なシーズンを実現しました。
- MotoGP 史上最大級の逆転優勝として、2022 年にはフランチェスコ・バニャイア選手が 92 ポイント差を、2026 年にはマルク・マルケス選手が 102 ポイント差を覆してワールドタイトルを獲得しています。

コンストラクターズタイトル獲得一覧（計 7 回、うち 6 回連続）

- 2007 年
- 2020 年
- 2021 年

- 2022 年
- 2023 年
- 2024 年
- 2025 年

【報道関係者のお問い合わせ先】
ドゥカティジャパン株式会社
PR & Marketing
Digital Marketing Specialist
高野桃波
momoha.takano@ducati.com
045-565-9356